

令和6年度 6月補正予算案の概要

2024年5月30日

令和6年6月 藤沢市議会定例会
記者会見資料



補正予算案の概要

令和6年度6月補正予算は、次の事業について実施します。

- ① 当初予算(骨格予算)に対し、肉付けを必要とする事業(一般会計)
- ② 補助対象事業で新規補助採択された事業
- ③ また当初予算成立後に生じた特別な理由により、緊急に対応する必要がある事業等

会計別	令和6年度 当初予算額(A)	6月補正予算額 (B)	6月補正後予算額 (A+B)
一般会計	1,679億 600万円	60億 444万円	1,739億1,044万円
特別会計	1,331億8,975万円	0円	1,331億8,975万円
合計	3,010億9,575万円	60億 444万円	3,071億 19万円

戦争体験者の記憶を記録・保存

人権男女共同平和国際課

209万円

平和都市宣言推進事業費

戦後80年に向け、
戦争の悲惨さや平和の尊さを次代につなぐため、
戦争体験者の記憶を記録・保存する

- 公募市民で構成する「平和の輪をひろげる実行委員会」と協働で実施
- 藤沢市内の戦争体験者の声や戦時中の記録をデジタル化して保存
- 作成後は、ホームページ上に公開するとともに、平和事業などで利活用



戦時中の藤沢市内のようす
(藤沢市文書館提供)

温暖化対策設備導入の補助拡充

環境総務課

5,793万円

地球温暖化対策関係事業費

2030年度における46%削減目標を達成するため、国の「地域脱炭素移行・再エネ推進交付金(重点対策加速化事業)」等を活用し、市民・事業者を対象に補助金を交付する

補助の拡充

◆ 重点対策加速化事業による補助 5,568万円

市民向け

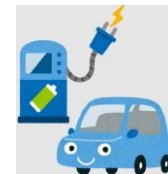
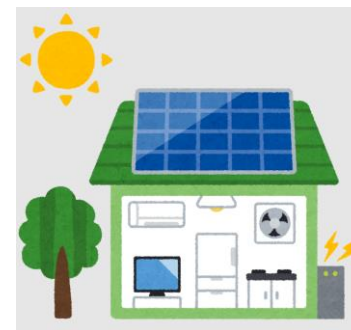
- ・ 自家消費型太陽光発電システム導入
- ・ 既存住宅の断熱改修

事業者向け

- ・ 自家消費型太陽光発電システム導入
- ・ 業務用高効率設備の設置

など

◆ 電気自動車用普通充電設備設置 225万円



新たな支援(誰一人取り残さない)

① 共生型ホームヘルプサービス

対象者 既存の制度ではニーズに対応できない、
ケアラー、ひきこもりなど

- ホームヘルパーを派遣し、日常生活の支援を実施
- 「孤独・孤立対策」の視点から、支援が届きにくい人への支援、課題を抱える世帯の早期発見に繋げる

地域共生社会推進室

44万円

生活困窮者自立支援事業費

② がん療養支援

対象者 40歳未満でがんに罹患し、医学的知見に
基づきターミナル期と判断された患者

- 在宅療養で生じる経費の一部の補助を実施
- 訪問介護サービス費用や福祉用具の購入、レンタル費用等を対象とし、月額上限5万4千円を支給

地域医療推進課

98万円

がん療養支援事業費

障がい児者 メディカルショートステイ事業

障がい者支援課

1,820万円

地域生活支援事業費

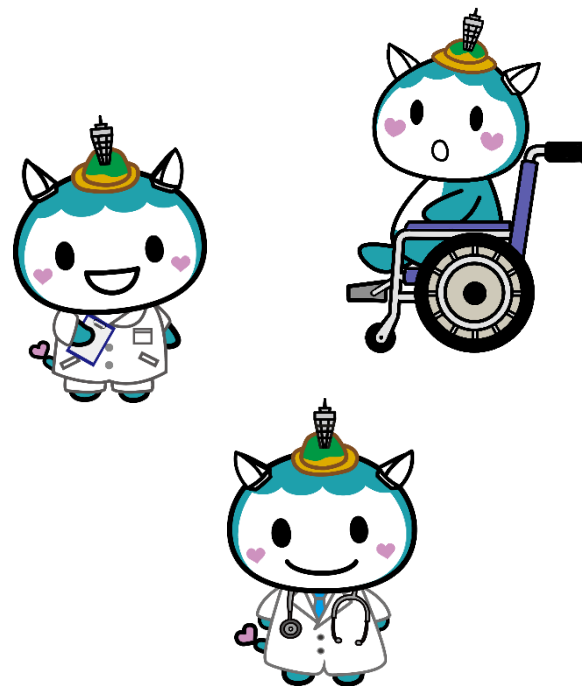
医療的ケアが必要な障がい児者が、一時的に在宅での生活が困難になった場合に、医療機関等での日中一時預かりや宿泊により介護者等のレスパイトの充実を図るとともに、重度障がい児者の外出を促進する

利用できる場合(例)

- ・介護者等の休養
- ・家族の冠婚葬祭
- ・きょうだい児の行事
- ・保護者等の病気や事故

対象者 (両方に当てはまる障がい児者)

- ①市内在住の医療的ケアが必要な方
- ②常時医学的管理が必要な方



多子世帯の保育料負担軽減準備

保育課
1,207万円
保育事務費

第二子以降の保育料負担軽減を図るため、
必要なシステム改修を行う

第二子以降保育料算定条件の拡充・撤廃内容

- 未就学児のみ算定対象 → 年齢制限なし
- 上のきょうだいが通う利用施設条件 → 撤廃
- 所得制限なし



【現行】
年齢制限、施設条件あり

【拡充・撤廃後】
年齢・所得制限、施設条件なし

補正予算案の主な事業

1か月児健康診査の費用補助

健康づくり課
572万円
乳幼児健診事業費

子どもの健やかな成長と子育て支援の充実を図るため、
経済的負担の軽減と、必要な子育て支援連携を実施

医療機関で行う**1か月児健康診査の費用を新たに補助する**

※補助額 **4,000円**(1回)



不妊治療費を助成

健康づくり課
2,820万円
不妊治療助成事業費

不妊症の治療を受けた夫婦の経済的負担軽減のため、
生殖補助医療(体外受精・顕微授精)と併用して実施した
先進医療に要した費用の一部を助成する

不妊治療費(保険適用分)

7割(保険適用)

3割
(自己負担)

+

不妊治療費(先進医療分)

10割(自己負担)



先進医療分の7割を助成
(上限5万円)



高齢者新型コロナウイルスワクチン接種

健康づくり課
9億956万円
高齢者予防接種費

新型コロナウイルスワクチン接種は、令和6年度から、
高齢者を対象とした定期接種を秋冬シーズンに年一回実施

今年度からの主な変更点

- **対象者**は主に**65歳以上の高齢者**
(60～64歳の心臓・腎臓・呼吸器等に
障がい1級の機能障がいを有する方も対象)
- **接種費用の自己負担あり**
(生活保護受給者等の自己負担免除あり)
- 各医療機関で接種 (集団接種は実施しない)
- 接種券は使用しない



藤沢聖苑のあり方の検討

福祉総務課

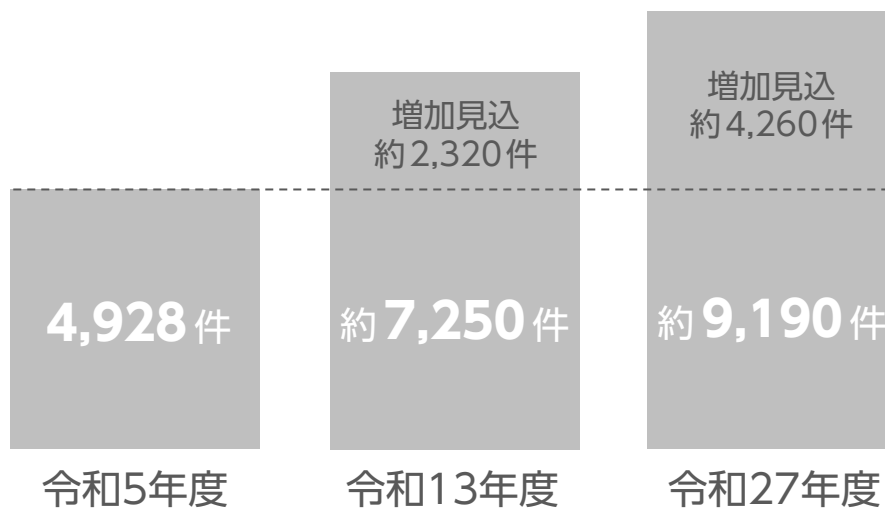
409万円

火葬場整備事業費

今後本格化する**多死社会**に向け、藤沢聖苑の再整備方針を定めるため、**外部コンサルティングを活用した調査**を実施する
(火葬炉の必要数等について検討)

実績

人口推計に基づく火葬件数推計



藤沢聖苑エントランス

再整備により対応

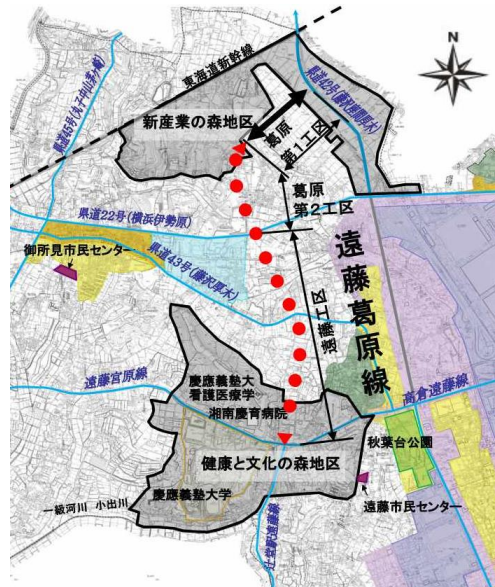
遠藤葛原線新設事業

西北部総合整備事務所
2,936万円

遠藤葛原線新設事業費

西北部地域に位置する「新産業の森地区」と「健康と文化の森地区」を連絡する幹線道路の整備に向けた取組を進める

- 都市計画手続きに向けた葛原第2工区、遠藤工区の測量の実施
- 葛原第1工区は、令和7年度内の供用開始を予定



遠藤葛原線の位置図



葛原第1工区の状況
(西側から新産業の森地区方向を撮影)

就学前児童の眼科検診の充実

学務保健課
348万円

消耗器材等購入費
学校管理運営費

就学时健康診断における眼の検査の際に、
スポットビジョンスクリーナー (SVS) を用いて、
弱視の早期発見・早期治療に結びつける



SVS検査イメージ



就学时健康診断
眼科医診察イメージ



SVS本体イメージ

この資料に関する問い合わせ先

藤沢市役所

財務部 財政課 山本 内線2301

企画政策部 秘書課 谷津倉 内線2110

広報シティプロモーション課

橋本 内線2120